

## 令和5年度 第2回特別史跡埼玉古墳群保存整備協議会 会議録（抄録）

1 開催日時 令和6年1月16日（火）10：30～14：10

2 場 所 埼玉県立さきたま史跡の博物館講堂

### 3 委員出席者

石島 きく江	行田市文化財保護審議委員
井上 尚明	国土館大学・立正大学講師
高久 健二	専修大学教授
滝沢 誠	筑波大学教授
田中 裕	茨城大学教授
森田 好一	元秩父県土整備事務所長
若狭 徹	明治大学教授

### 4 事務局出席者

埼玉県教育局市町村支援部文化資源課	副課長	森内 優子
	史跡・埋蔵文化財担当 主査	倉澤 麻由子
さきたま史跡の博物館	館長	栗岡 眞理子
	副館長	小林 裕一
	首席学芸主幹	佐藤 康二
史跡整備担当	学芸員	宮原 正樹
	学芸員	吉田 修太郎
	学芸員	宇高 美友子

### 5 進行の概要

- (1) 開会
- (2) 文化資源課挨拶
- (3) 会議録署名委員指名 井上座長より若狭委員、田中委員を指名。
- (4) 議事進行
- (5) 館長挨拶
- (6) 閉会

## 6 議事の内容と質疑応答

### (1) 報告事項

#### ①二子山古墳関連事業について(事業報告)

(事務局) 11月に若狭先生にご協力いただいたシンポジウムが行われた。令和元年度から行われたシンポジウムの中でも一番多くの参加者を迎えることができた。参加者のアンケートでも大変好評であった。また、夏には駒澤大学の藤野先生と昭和女子大学の小泉先生を講師として講演会を行った。

(委員) シンポジウムは何人入ったのか。

(事務局) 314人ご来場いただいた。

(委員) 吉川弘文館で出版することになっており、編集を進めているところである。来年の今頃は冊子にしたい。読売新聞と朝日新聞、NHKと話をしており、読売新聞では日本史アップデートというコーナーで記事にしてもらおうことになっている。

#### ②令和6年度事業計画について

(事務局) 国庫補助事業として愛宕山古墳発掘(11月～2月)、鉄砲山古墳整備事業実施設計、案内・解説板整備を予定している。

#### ③その他

(事務局) 愛宕山古墳発掘調査の普及活動として、1月28日(土)に小中学生向けの発掘調査体験、2月10日(土)に現地見学会を予定している。

以上